常総・宇都宮東部連絡道路

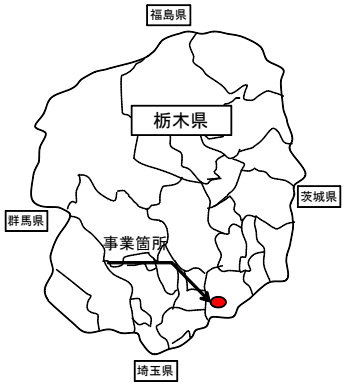
一般国道408号　真岡南バイパス

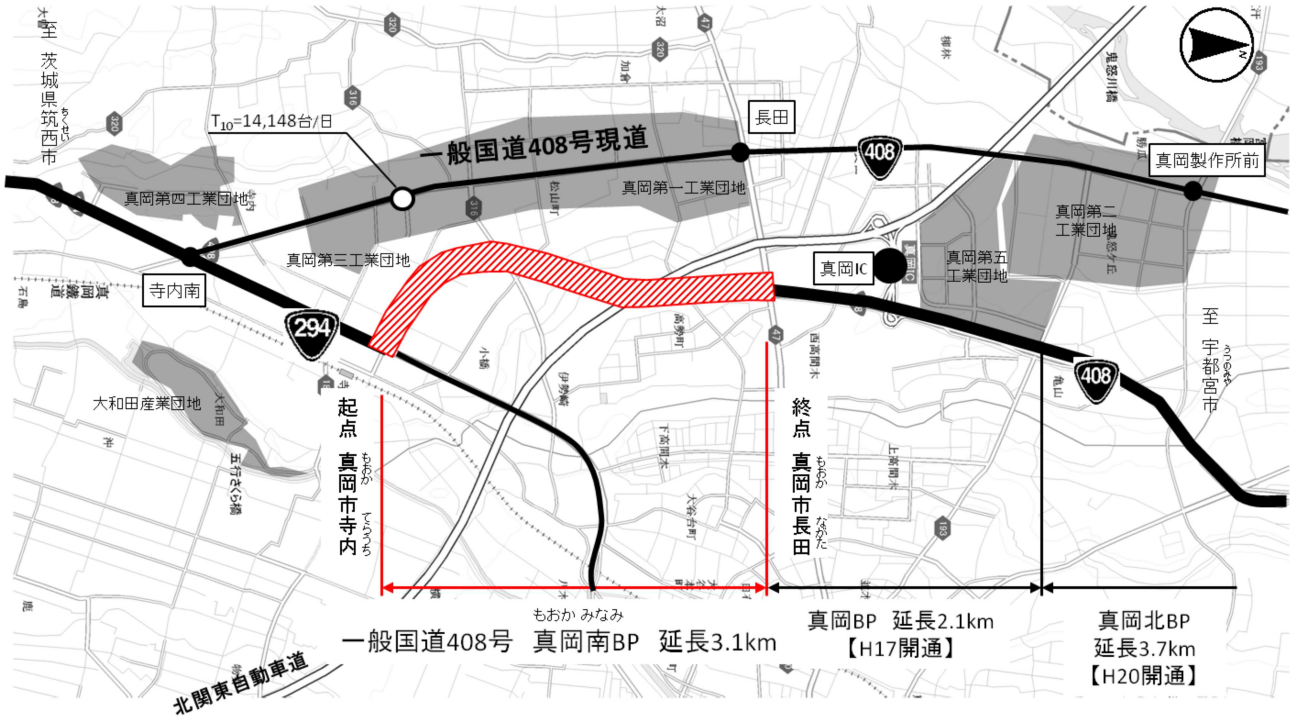
1．概　　要

常総・宇都宮東部連絡道路は、常磐自動車道谷和原ICと東北自動車道矢板ICを結び、栃木県央・北部地域集積圏、小山・下館地域及び土浦・鹿島地域集積圏との広域交流を促進する延長約100kmの地域高規格道路である。

真岡南バイパスは、常総・宇都宮東部連絡道路の一部を構成し、真岡バイパス及び真岡北バイパスと連携し、北関東自動車道真岡ICへのアクセス強化及び一般国道408号の混雑緩和を目的としたバイパス事業である。

○事　業　区　間：栃木県真岡市寺内
　　～栃木県真岡市長田
○事　業　主　体：栃木県
○延　　長：3．1km
○H26当初事業費：1億円



2．平成26年度事業内容

○真岡市寺内～真岡市長田（延長3．1km）
　・調査、設計を推進